

快適な春につなげる森林づくり

— 花粉症対策技術開発の現在 —

毎年多くの人を悩ませる「スギ花粉症」。

スギさえなければ花粉症にもならないものを…。

しかし、主要な林業樹種として全国に植えられているスギを直ちに減らすことは容易ではありません。それでは、それらのスギから舞い上がる花粉を減らすことはできるのでしょうか。

本講演会では、スギの人工林から飛散する花粉の量を予測し、抑制するために、森林総合研究所が行っている研究の最新成果を紹介します。そして、森林資源と林業生産を維持しつつ、適切な医療とも組み合わせて、花粉症のない「快適な春」を実現するためにはどうしたらよいのか、皆様と考えたいと思います。



日 時

2024年

7月10日(水)

13:30～16:30(開場12:30～)

入場無料・事前申込優先

会 場

京都市呉竹文化センター ホール
(「丹波橋駅」「近鉄丹波橋駅」西口前)

13:40～14:10 基調講演

空飛ぶ花粉と花粉症の予防治療—空中花粉から見えてきた諸課題—

寺西 秀豊 氏(富山医療生活協同組合富山協立病院 医師 元富山大学医学部准教授)

14:20～15:20 講 演

花粉の量を知る—雄花の着き具合からの予測—

倉本 恵生(森林総合研究所 森林植生研究領域チーム長(花粉動態研究担当))

花粉の少ないスギを創る—花粉症対策品種の開発—

山野邊 太郎(森林総合研究所林木育種センター関西育種場 育種課長)

飛び交う花粉を減らす—新しい花粉飛散防止剤の開発—

市原 優(森林総合研究所関西支所 生物被害研究グループ長)

15:20～15:45 ポスター発表

15:45～16:25 パネルディスカッション



申し込み方法・お問い合わせ等、裏面をご覧ください。講演会の詳細は、下記ページをご覧ください。

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/fsm/events/20240710publiclecture.html>



国立研究開発法人 森林研究・整備機構

森林総合研究所関西支所

Kansai Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute



快適な春につなげる森林づくり

— 花粉症対策技術開発の現在 —



スギ花粉(顕微鏡で撮影)



スギ雄花の着き具合の調査



新しい花粉飛散防止剤の効果
(左:処理、右:無処理)



無花粉スギのざし木床の様子

事前申込

Eメールにてお申込みください。
その際にお名前(ふりがな)・ご所属・
ご連絡先をお知らせください。
mail:fsm-ren@ffpri.affrc.go.jp



申込期限

2024年7月3日(水)

※頂いた個人情報はこの講演会の受付業務以外には使用しません。

※お申込への返信を3営業日以内に送付致します。数日経過致しましても当所からの返信がない場合は、ご入力いただいたメールアドレスに間違い、又はお客様のメールサーバーなどにより自動的に削除された可能性があります。以上をご確認の上、お手数ですが再度お問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

開催会場

京都市呉竹文化センター

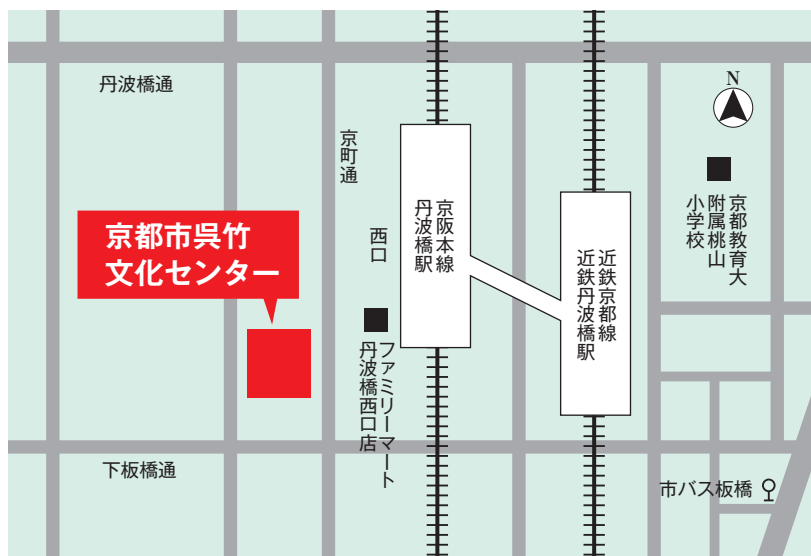
〒612-8085

京都市伏見区京町南七丁目35番地の1

京阪本線 「丹波橋駅」西口前

近鉄京都線 「近鉄丹波橋駅」西口前

市バス 「板橋」下車西へ5～8分
(南8系統)



お問合せ先



森林総合研究所関西支所 地域連携推進室

〒612-0855 京都市伏見区桃山町永井久太郎68 TEL: 075-366-9905・9902